

# 平成 29 年度事業報告書

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

## 1. 概要

平成 29 年 2 月 3 日開催の第 20 回理事会で決議された平成 29 年度(平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月)事業計画に基づき、バイオサイエンス分野の研究者に対する研究助成、国際交流助成、及び学会等開催助成などの諸事業を予定どおり実施した。

## 2. 年間の経緯 (平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月)

平成 29 年

- |      |      |  |
|------|------|--|
| 4 月  | 14 日 | 会計・業務監査  |
| 5 月  | 9 日  | 第 22 回理事会(決議の省略による方法)文書発信。決議日 5 月 17 日                         |
| 6 月  | 2 日  | 第 11 回評議員会(於:如水会館)<br>第 23 回理事会(於:如水会館)                        |
| 6 月  | 13 日 | 平成 28 年度事業報告及び決算書類提出(内閣府、電子申請)                                 |
| 7 月  | 3 日  | 第 29 回国際交流助成(下期)募集開始(8 月 31 日締切)<br>第 29 回研究助成募集開始(9 月 29 日締切) |
| 7 月  | 7 日  | 第 24 回理事会(決議の省略による方法)文書発信。決議日 7 月 13 日                         |
| 7 月  | 31 日 | 財団年報第 18 号(平成 28 年度)刊行   |
| 9 月  | 19 日 | 第 29 回国際交流助成(下期)選考会(於:東京大学)                                    |
| 11 月 | 1 日  | 第 29 回学会等開催助成募集開始(11 月 30 日締切)                                 |
| 11 月 | 15 日 | 第 8 回研究助成報告交流会(於:御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター)                         |
| 12 月 | 22 日 | 第 29 回研究助成選考委員会、第 29 回学会等開催助成選考会<br>(於:如水会館)                   |

平成 30 年

- |     |      |   |
|-----|------|---|
| 1 月 | 4 日  | 第 30 回国際交流助成(上期)募集開始(2 月 28 日締切)                      |
| 2 月 | 2 日  | 第 25 回理事会(於:KKR ホテル東京)                                |
| 2 月 | 5 日  | 第 12 回評議員会(決議省略による方法)文書発信。決議日 2 月 23 日                |
| 2 月 | 23 日 | 平成 30 年度事業計画書及び収支予算書提出(内閣府、電子申請)<br>定款変更届提出(内閣府、電子申請) |
| 3 月 | 2 日  | 第 29 回研究助成贈呈式(於:如水会館)                                 |
| 3 月 | 23 日 | 第 29 回国際交流助成(上期)選考                                    |

### 3. 事業

#### (1) 助成事業

平成 29 年度助成事業のまとめ（平成 28 年度対比）

事業名	応募件数		助成件数		採択率(%)		予算(万円)		実績(万円)	
	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28
<b>研究助成</b>	<b>226</b>	<b>205</b>	<b>28</b>	<b>28</b>	<b>12.4</b>	<b>13.7</b>	<b>5,900</b>	<b>5,900</b>	<b>5,900</b>	<b>5,900</b>
メディカルサイエンス	148	137	18	18	12.2	13.1	3,600	3,600	3,800	3,800
バイオテクノロジー	78	68	10	10	12.8	14.7	2,300	2,300	2,100	2,100
<b>国際交流助成</b>	<b>122</b>	<b>112</b>	<b>35</b>	<b>35</b>	<b>28.7</b>	<b>31.3</b>	<b>860</b>	<b>860</b>	<b>848</b>	<b>845.2</b>
上期	70	69	17	18	24.3	26.1	430	430	425	431.3
下期	52	43	18	17	34.6	39.5	430	430	423	413.9
<b>学会等開催助成</b>	<b>66</b>	<b>45</b>	<b>21</b>	<b>15</b>	<b>31.8</b>	<b>33.3</b>	<b>390</b>	<b>390</b>	<b>405</b>	<b>400</b>

#### 1) 研究助成（300 万円、3 名。200 万円、25 名。合計 28 名。総額 5,900 万円。）

7 月初めから 9 月末まで募集した結果、2 つの募集区分に対して前年度より 1 割多い 226 件の応募があった。選考委員会答申に基づく理事会審議を経て、全 28 件の研究助成(うち、優秀賞 3 件)を行なった。採択率は約 12.4%となった。

なお平成 26 年度からの 5 年間に限り、財団設立 25 周年として優秀賞 300 万円 3 件相当分(900 万円)を増額している。

助成者名簿を以下に示す。

## 第29回 加藤記念研究助成

### 1) - 1 メディカルサイエンス分野 助成者リスト

200万円/2年間(優秀賞:300万円/2年間)

	氏名	所属機関名	職名	研究課題
1*	平野 孝昌	国立遺伝学研究所 発生工学研究室	博士 研究員	NANOS2 カスケード再構成系による性特異的な生殖細胞分化の網羅的解析
2*	森 雅樹	滋賀医科大学 神経難病研究センター 橋渡し研究ユニット創薬研究部門	部門長 特任 准教授	小児脳の若年特性を活用した精神遅滞の治療戦略
3	安部 力	岐阜大学大学院 医学系研究科 神経統御学講座生理学分野	准教授	前庭系可塑が引き起こす自律神経応答低下のメカニズム解明
4	潮田 亮	京都産業大学 総合生命科学部 分子細胞生物学教室	研究 助教	小胞体における還元ネットワークの構築とその制御
5	大畑 慎也	武蔵野大学薬学部・ 薬学研究所 分子細胞生物学研究室	講師	上衣腫発症に関わる機能未知遺伝子 <i>C11orf95</i> の機能解析と上衣腫治療薬の開発
6	倉島 洋介	千葉大学大学院 医学研究院 イノベーション医学研究領域	准教授	線維化促進スパイラルの解明と抑制
7	小玉 尚宏	大阪大学大学院 医学系研究科 消化器内科学講座	助教	単一細胞網羅的遺伝子発現解析技術と革新的マウスモデルを用いた膀胱癌転移機構の解明
8	後藤 義幸	千葉大学 真菌医学研究センター 感染免疫分野	独立 准教授	腸内細菌による腸管真菌感染制御機構の解明
9	齋藤 卓	愛媛大学医学部附属病院 先端医療創生センター	助教	局所形態情報解析による骨・軟骨組織のデジタル病理学
10	嶋村 美加	長崎大学 原爆後障害医療研究所 細胞機能解析部門 分子医学教室	助教	新規マウスモデルを用いた甲状腺癌の発生・転移の研究
11	土橋 映仁	がん研究会がん研究所 分子標的病理プロジェクト	特任 研究員	メトトレキサート関連リンパ増殖性疾患の自然消退機序の解明
12	中田 雄一郎	広島大学 原爆放射線医科学研究所 疾患モデル解析研究分野	助教	造血系における PTIP の生物学的機能および複合体 Switching 機構の解明
13	鍋倉 幸	筑波大学 生命領域学際研究センター 免疫学研究室	助教	急性肝障害における DNAM-1 の役割
14	鳴島 円	自然科学研究機構 生理学研究所 基盤神経科学研究領域 生体恒常性発達研究部門	准教授	眼球運動にかかわる神経回路の発達におけるグリア細胞系の役割
15	Christopher Vavricka	神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科	特命 助教	新規抗インフルエンザ薬：不可逆的シアリダーゼ阻害剤の創出(スルホシアル酸の展開)
16	林 真一	徳島大学 先端酵素学研究所 発生生物学分野	特任 助教	体軸幹細胞-沿軸中胚葉から腎臓原基への分化転換
17	松尾 芳隆	東北大学大学院 薬学研究科 遺伝子制御薬学分野	助教	翻訳停滞に起因する品質管理機構の分子メカニズムおよびその生理的意義の解明
18	山下 貴之	名古屋大学 環境医学研究所 神経系分野 2	准教授	ドーパミンの非カノニカル放出による摂食行動の制御

(\*) 優秀賞受賞者

## 1)ー2 バイオテクノロジー分野 助成者リスト

200万円/2年間(優秀賞:300万円/2年間)

	氏名	所属機関名	職名	研究課題
1 *	中根 大介	学習院大学 理学部 物理学科	助教	小さな細菌がもつ分子速度計
2	愛場 雄一郎	名古屋大学大学院 理学研究科 物質理学専攻 生物無機化学研究室	助教	ペプチド核酸 PNA を用いた RNA プローブの 開発
3	池田 陽子	岡山大学 資源植物科学研究所	助教	ゲノム編集技術を基盤とした植物における エピアレル作出技術の開発
4	石内 崇士	九州大学 生体防御医学研究所 エピゲノム制御学分野	助教	母性から胚性プログラムへの移行を制御する 分子基盤の解明
5	田畑 亮	名古屋大学 PhD 登龍門推進室 生命農学研究科	特任 助教	土壌中の不均一な栄養環境に応答した植物 の地下部-地上部間の情報伝達機構解明
6	中村 照也	熊本大学大学院 先端機構	准教授	酸化損傷 DNA 修復機構の構造学的研究
7	根本 理子	岡山大学大学院 環境生命科学研究科 農生命科学専攻 生物機能化学講座	助教 (特任)	ヒザラガイ歯舌の磁鉄鉱形成に関わるタン パク質の同定及び機能解明
8	松村 茂祥	富山大学大学院 理工学研究部(理学) 合成有機化学分野 第三研究室	助教 (テニュ アトラッ ク)	膜内進化工学による新規蛍光 RNA センサー の開発
9	安井 典久	岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科(薬学系) 構造生物薬学分野	助教	試験管内分子進化法による甘味タンパク質 の動物種特異的な受容体結合機構の解明
10	山口 英士	岐阜薬科大学 創薬化学大講座 合成薬品製造学研究室	助教	ヨウ素触媒による分子間 C-C 結合形成反応 を鍵とする三次元複雑骨格の迅速合成法の 開発

(\*)優秀賞受賞者

## 2) 国際交流助成 (地域等により1件9万円から30万円、35名。総額848万円。)

上期は、1月上旬から2月末まで募集した結果、70件の応募があった。正副選考委員長による選考会  
答申に基づく理事長決裁により、17件の助成を行なった。

下期は、7月初めから8月末まで募集した結果、52件の応募があった。上期と同様の選考及び決裁に  
より、18件の助成を行なった。

なお今回下期より、他財団等との重複助成を認める代わりに、助成合計額が実費を上回る場合は減額  
助成を行うこととした。減額対象は18名の助成者中2名であり、減額は合計22万円であった。

その結果、助成額は上期425万円、下期423万円となり、年間合計予算860万円に対し、実績848万  
円となった。

助成者名簿を以下に示す。

## 2) - 1 第29回国際交流助成(上期)(17名)

(助成実施後、助成取り消しを行った1名を除く対象者名簿を以下に記載)

番号	氏名	所属機関	職名	学会名	開催期間	開催場所
1	熊谷 祐也	北海道大学大学院 農学研究院	特別 研究 員 PD	12th Carbohydrate Bioengineering Meeting	04/23 ～ 04/26	オーストリア
2	野々村 優美	京都大学大学院 医学研究科	大学 院生	The 76th Annual Meeting of the Society for Investigative Dermatology	04/26 ～ 04/29	米国
3	森田 唯加	慶応義塾大学 医学部	博士 研究 員	THE Weinstein Cardiovascular Development and Regeneration Conference 2017	05/04 ～ 05/07	米国
4	星野 太佑	東京大学大学院 理学系研究科	学賑特 別研究 員 PD	Cell Symposia Exercise Metabolism 2017	05/21 ～ 05/23	スウェーデン
5	井上 大輔	就実大学 薬学部	助教	6th FIP Pharmaceutical Sciences World Congress 2017 (Int'l Pharm. Federation)	05/21 ～ 05/24	スウェーデン
6	福崎 由美	創価大学 工学部	助手	European Stroke Conference	05/24 ～ 05/26	ドイツ
7	相川 忠夫	北海道大学大学院 医学研究科	大学 院生	2017 SNMMI Annual Meeting (Soc. of Nuclear Med. and Mol. Imaging)	06/10 ～ 06/14	米国
8	安藤 俊哉	自然科学研究機構 基礎生物学研究所	助教	18th International Congress of Developmental Biology	06/18 ～ 06/22	シンガポール
9	築地 長治	山梨大学大学院 総合研究部 医学域臨床医学系	助教	XXVI International Society on Thrombosis and Haemostasis Congress	07/08 ～ 07/13	ドイツ
10	亀島 聡	北里大学大学院 獣医学系研究科	大学 院生	Basic Cardiovascular Sciences 2017 Scientific Sessions	07/10 ～ 07/13	米国
11	山田 大智	お茶の水女子大 学 生命情報学教育 研究センター	特任リ サーチ フェロ ー	19th International Union of Pure and Applied Biophysics and 11th European Biophysical Societies' Association Congress	07/16 ～ 07/20	イギリス
12	小田 康祐	広島大学大学院 医歯薬保健学研 究院(医)	助教	International Union Of Microbiological Societies 2017	07/17 ～ 07/21	シンガポール
13	伊藤 幸裕	京都府立医科大 学大学院 医学研究科	講師	11th AFMC International Medicinal Chemistry Symposium (AIMECS 2017) (Asian Federation for Medicinal Chemistry)	07/23 ～ 07/26	オーストラリア
14	藤谷 拓嗣	早稲田大学 ナノ・ライフ 創新研究機構	次席 研究 員	5th International Conference on Nitrification	07/23 ～ 07/27	オーストリア
15	重田 安里寿	横浜国立大学 大学院 工学府	大学 院生	The 20th International Society of Magnetic Resonance	07/23 ～ 07/28	カナダ
16	松波 雅俊	琉球大学 医学部	特命 助教	The 16th Congress of the European Society for Evolutionary Biology (ESEB)	08/20 ～ 08/25	オランダ

## 2) - 2 第29回国際交流助成(下期)(18名)

番号	氏名	所属機関	職名	学会名	開催期間	開催場所
1	兒島 憲二	京都大学 農学研究科	助教	The 37th Midwest Enzyme Chemistry Conference	10/14 ～ 10/14	米国
2	福永 久典	東北大学 加齢医学研究所	医員	The 63rd Annual Meeting of the Radiation Research Society	10/14 ～ 10/18	メキシコ
3	藤井 亮輔	名古屋大学 医学系研究科	D3	The 67th Annual Meeting of the American Society of Human Genetics	10/17 ～ 10/21	米国
4	関 布美子	慶應義塾大学 医学研究科	D4	The European Society for Magnetic Resonance in Medicine and Biology	10/19 ～ 10/21	スペイン
5	横山 奨	東海大学 マイクロ・ナノ研 究開発センター	特定 研究 員	The 21st International Conference on Miniaturized Systems for Chemistry and Life Sciences (MicroTAS 2017)	10/22 ～ 10/26	米国
6	中尾 達郎	東京大学 工学系研究科	D2	MicroTAS 2017	10/22 ～ 10/26	米国
7	恒川 卓	名古屋大学 医学系研究科	病院 助教	ObesityWeek 2017	10/29 ～ 11/02	米国
8	松田 潤	大阪大学 医学系研究科	医員	Kidney Week 2017 American Society of Nephrology (ASN)	10/31 ～ 11/05	米国
9	岩寄 諭嗣	東京大学 薬学系研究科	D2	Neuroscience 2017 - Society for Neuroscience	11/11 ～ 11/15	米国
10	馬谷 千恵	東京大学 理学系研究科	助教	Neuroscience 2017	11/11 ～ 11/15	米国
11	勢力 薫	大阪大学 未来戦略機構	特任 助教	Neuroscience 2017	11/11 ～ 11/15	米国
12	吉野 祐太	愛媛大学 医学系研究科	助教	Neuroscience 2017	11/11 ～ 11/15	米国
13	市村 典久	名古屋大学 医学系研究科	医員	BIT' s 4th Annual World Congress of Oral & Dental Medicine	11/14 ～ 11/16	シンガポール
14	張 珍	山梨大学 医学域	D3	24th Annual Meeting of the American Society for Redox Biology and Medicine	11/29 ～ 12/02	米国
15	増渕 菜弥	順天堂大学 医学研究科	博士 研究 員	The 59th Annual Meeting of the American Society of Hematology (ASH)	12/09 ～ 12/12	米国
16	北西 健一	茨城大学 理工学研究科	学振 特別 研究 員 (PD)	Gordon Research Conference Sensory Transduction in Microorganisms	01/14 ～ 01/19	米国
17	堀田 祐志	名古屋市立大学 薬学研究科	講師	World Meeting on Sexual Medicine 2018	02/28 ～ 03/03	ポルトガル
18	岩渕 英里奈	東北大学 医学系研究科	D3	The Endocrine Society' s 100 th Annual Meeting (Endo2018)	03/17 ～ 03/20	米国

### 3) 学会等開催助成 (総額 405 万円。)

11月の一ヶ月間募集したところ、前年度の45件に対して66件の応募があった。同一学会の分科会から多数の応募があったことが応募数を押し上げた大きな要因である。今回は国外で開催される学会からの申請はなかった。

正副選考委員長による選考会答申に基づく理事会審議を経て、13件各30万円の予定に対し、30万円5件、20万円9件、15万円1件、10万円6件の合計405万円21件の助成を行った。なお予算に対して競争率が5倍を超したことから、国際交流助成の今年度の剰余金等を加えて総額405万円の助成とし、また一部の学会は減額することにより助成数を予算13件に対して8件増やした。

助成団体名簿を別紙以下に示す。

#### 第29回(平成30年度開催)学会等開催助成(21件)

(10~30万円)

	大会名	主催団体名	申請者	日程	開催場所	助成額(万円)
1	第22回腸内細菌学会	日本ビフィズス菌センター	理化学研究所 統合生命医学科学研究センター 大野 博司	05/31 ~ 06/01	東京	30
2	第4回細胞生物若手の会・第1回発生生物若手の会 合同交流会	細胞生物若手の会・発生生物若手の会	東京大学大学院 医学系研究科 中野 沙緒里	06/05 ~ 06/08	東京	10
3	国際植物生殖会議 2018	国際植物生殖学会 (IASPRR)	横浜市立大学 木原生物学研究所 木下 哲	06/11 ~ 06/16	岐阜	30
4	第25回マクロファージ分子細胞生物学国際シンポジウム	日本マクロファージ分子細胞生物学研究会	大阪大学大学院 医学系研究科 竹田 潔	06/19 ~ 06/20	大阪	30
5	第37回札幌国際がんシンポジウム	札幌がんセミナー	東京大学大学院 医学系研究科 紙谷 尚子	07/17 ~ 07/19	北海道	20
6	生体機能関連化学部会若手の会 第30回サマースクール	日本化学会 生体機能関連化学部会	九州大学大学院 薬学研究院 内之宮 祥平	07/19 ~ 07/20	宮崎	20
7	生物リズム若手研究者の集い 2018	生物リズム若手の会	名古屋大学大学院 工学研究科 石川 聖人	08/04 ~ 08/05	愛知	10
8	第19回 Pharmacology-Hematology シンポジウム	日本薬学会 生物系薬学部会	早稲田大学 教育・総合科学学術院 加藤 尚志	08/10 ~ 08/11	東京	20
9	第16回レドックス・ライフイノベーションシンポジウム	日本学術振興会 レドックス・ライフイノベーション第170委員会	東京大学大学院 農学生命科学研究科 内田 浩二	08/22 ~ 08/23	福岡	20
10	第58回 生物物理若手の会 夏の学校	生物物理若手の会	総合研究大学院大学 物理科学研究科 山内 仁喬	08/27 ~ 08/30	岐阜	20
11	第58回 生命科学夏の学校	生化学若い研究者の会	埼玉大学大学院 落合 佳樹	08/31 ~ 09/02	山梨	10
12	若手放射線生物研究会 2018年度専門研究会	若手放射線生物研究会	麻布大学 獣医学部 永根 大幹	8-9月 (未定)	神奈川	10

13	第2回ヒト脳機能イメージング研究会	ヒト脳機能イメージング研究会	理化学研究所 ライフサイエンス技術基盤研究センター 林 拓也	09/07 ～ 09/08	東京	20
14	第31回生物無機化学夏季セミナー	生物無機化学研究会	名古屋大学大学院 理学研究科 愛場 雄一郎	09/13 ～ 09/15	愛知	20
15	The 30th International Workshop on Retroviral Pathogenesis	International Workshop on Retroviral Pathogenesis Organizing Committee	近畿大学大学院 医学研究科 宮澤 正顕	10/08 ～ 10/12	兵庫	30
16	第12回国際BMPカンファレンス	第12回国際BMPカンファレンス	東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 渡部 徹郎	10/24 ～ 10/28	東京	30
17	第二回がん三次元培養研究会	がん三次元培養研究会	国立がん研究センター研究所 岡本 康司	11/27	東京	20
18	第3回国際自然リンパ球シンポジウム	自然リンパ球国際シンポジウム組織委員会	理化学研究所 統合生命医科学研究センター 小安 重夫	11/29 ～ 12/01	東京	20
19	第31回日本植物脂質科学シンポジウム	日本植物脂質科学研究会	高知大学 農林海洋学部 木場 章範	11/30 ～ 12/01	高知	10
20	第2回・質量分析インフォマティクス・ハッカソン	質量分析インフォマティクス研究会、ライフサイエンス統合データベースセンター	京都大学大学院 薬学研究科 吉沢 明康	12/03 ～ 12/08	徳島	10
21	第11回脳科学若手の会合宿	脳科学若手の会	千葉工業大学 工学部 三須 宏武	03/16 ～ 03/17	東京	15

## (2) 財団設立 25 周年記念事業

平成 26 年度から 5 年計画で、個人からの寄附を原資に助成金の増額を行っている。今年度は事前の計画に従い、研究助成 900 万円、国際交流助成 110 万円、学会開催助成 90 万円の助成金増額を実施した。

## (3) 第 8 回研究助成報告交流会

平成 29 年 11 月 15 日(水)に御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンターにおいて公開で開催した。第 26 回(平成 26 年度)の助成者 28 名中 18 名による口頭発表が行われ、財団役員・選考委員・外部関係者等約 45 名が参加し活発な質疑応答が行われた。報告会の後は会場を移して交流会を開催し、助成者や参加者間の情報交換等を行った。



## (4) 第 29 回研究助成贈呈式

本年度の研究助成贈呈式を平成 30 年 3 月 2 日に如水会館にて開催した。理事長挨拶、選考委員長による選考経過報告の後、優秀賞 3 名を含む研究助成受領者全 28 名に対し、理事長より助成金目録及び記念盾が贈呈された。なお、優秀賞には副賞として記念品(ペーパーウェイト)も贈呈した。その後、協和発酵キリン株式会社・花井陳雄社長より来賓祝辞をいただいた。

引き続き、今年度新たに就任した 2 名の選考委員による特別講演が行なわれた。

1) 東京医科歯科大学難治疾患研究所 教授 仁科 博史

「脊椎動物の 3D 器官構築と維持」

2) 東京大学 生物生産工学研究センター 教授 野尻 秀昭

「外来遺伝子の不感受性から考える細菌の生き様と進化」

式典終了後、会場を移してポスターセッション形式で助成受領者による研究計画発表会を行い、引き続き祝賀会を行った。参加者は助成受領者含めて約 70 名であった。

## 4. 理事会

定例理事会 2 回と臨時理事会 2 回を下記のとおり開催し、各理事会の議案は全て承認された。

### (1) 第 22 回理事会(定例／決議の省略による方法)

理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

提案者 理事 松田 謙

決議日 平成 29 年 5 月 17 日(水)

議事録作成者 理事 山下 順範

同意書 理事 9 名全員、監事 2 名全員(異議ないことを証する書類)

審議事項 ①平成 28 年度(平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月)事業報告及び収支決算報告  
②第 11 回評議員会の開催内容

### (2) 第 23 回理事会(臨時)

日程 平成 29 年 6 月 2 日(金)

場所 如水会館

出席者 理事 7 名、監事 2 名、事務局長

主な議題 報告事項

① 第 11 回評議員会審議事項

② 第 22 回理事会報告事項の確認

### (3) 第 24 回理事会(臨時／決議の省略による方法)

理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

提案者 理事 松田 譲  
決議日 平成 29 年 7 月 13 日(木)  
議事録作成者 理事 山下 順範  
同意書 理事 9 名全員、監事 2 名全員(異議ないことを証する書類)  
審議事項 ① 寄附の受入について

### (4) 第 25 回理事会(定例)

日程 平成 30 年 2 月 2 日(金)  
場所 KKR ホテル東京  
出席者 理事 7 名、監事 2 名、事務局長  
主な議題 報告事項  
① 第 29 回国際交流助成(下期)助成者  
② 平成 28 年度年報(第 18 号)発行  
③ 第 8 回研究助成報告交流会  
④ 基本財産の運用  
⑤ 寄附受入れについて  
⑥ 平成 29 年度決算見込み  
⑦ 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況  
⑧ 事務局トピックス  
⑨ 今後のスケジュール、その他  
審議事項  
① 第 29 回研究助成受領者の選出  
② 第 29 回学会等開催助成対象団体の選出  
③ 2018～2021 年度選考委員の選出  
④ 第 12 回評議員会の開催について  
⑤ 平成 30 年度事業計画案  
⑥ 平成 30 年度収支予算案

## 5. 評議員会

定例評議員会 1 回と臨時評議員会 1 回を下記のとおり開催し、全議案は承認された。

## (1) 第 11 回評議員会(定例)

日程	平成 29 年 6 月 2 日(金)
場所	如水会館
出席者	評議員 9 名、監事 2 名、理事長、常務理事、事務局長
主な議題	報告事項 ① 平成 29 年度事業計画及び収支予算 ② 第 19 回理事会報告事項 ③ 第 19 回理事会決議事項 ④ 第 20 回理事会報告事項 ⑤ 第 20 回理事会決議事項 ⑥ 第 21 回理事会報告事項 ⑦ 第 21 回理事会決議事項 ⑧ 第 22 回理事会報告事項 ⑨ 第 22 回理事会決議事項 審議事項 ① 平成 28 年度(平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月)事業報告及び収支決算報告

## (2) 第 12 回評議員会(臨時／決議の省略による方法)

評議員会の決議があったものとみなされた事項の内容

提案者	理事 松田譲
決議日	平成 30 年 2 月 23 日(木)
議事録作成者	理事 山下順範
同意書	評議員 9 名全員、監事 2 名全員(異議ないことを証する書類)
審議事項	① 定款の変更 ② 役員及び評議員の報酬等に関する細則の変更 ③ 役員及び評議員の選任に関する規程の変更 ④ 理事の選任

## 6. 管理業務

### (1) 寄附金受入

平成 29 年 4 月、協和発酵キリン株式会社より平成 29 年度運用財産(事業費及び管理費)として 7,200 万円の寄附を受領した。

平成 29 年 7 月、個人より未上場会社株式の寄附を受領した。

## (2) ホームページの改訂

各助成対象者について、歴代助成者名簿と共にホームページで公開した。

また財団年報ならびにパンフレットをホームページに掲載した。印刷版の年報には研究助成報告書の全文ならびに国際交流助成の学会参加報告書に掲載し、ホームページでは研究助成報告書は 400 字程度の概要のみの掲載とし、学会参加報告書は掲載していない。

財団理事・評議員 11 名から「若手研究者へのメッセージ」と題して、自身の経験や研究に対する思いなどを書いていただきホームページ上で公開している。

## (3) 研究助成の広報

下記の専門誌に研究助成等の広告を行った。

「実験医学」 Vol. 35 No.11 (7 月号) 2017 羊土社

さらに 4 大学・研究機関の研究助成担当部署を訪問し、意見交換と広報に努めた。また 9 月に都内で開催された JST フェア・イノベーションジャパンと、10 月に横浜で開催された BioJapan の会場において、30 近くの大学等に対して広報を行った。また公募時には 350 近い大学や公的研究機関に対し、メールにて案内を行った。

これらの広報の成果もあり、平成 29 年度の研究助成には前年度の 1 割増しの 226 件の応募があった。

## (4) 債券等情報の収集と検討

基本財産の運用管理のため、証券会社 5 社から債券市場に関する情報を得た。また債券買い付け時には証券会社からの提案を精査し、運用する債券の絞り込みを行った。

# 7. 人の異動

## (1) 評議員 (敬称略)

河合弘行 退任(平成 30 年 3 月 31 日付)

(参考) 河合氏は平成 30 年 4 月 1 日付で理事に就任し、平成 30 年 4 月 11 日付で専務理事(代表理事)に就任した。

## (2) 選考委員 (敬称略)

平成 29 年度選考委員のうち下記 4 名が任期満了により退任(平成 30 年 3 月 31 日付)

内田浩二、後藤典子、塩見美喜子、山下俊英。

(参考) 平成 30 年度選考委員として、第 25 回理事会で承認された下記 4 名が平成 30 年 4 月 1 日付で就任した。

岩田想、浦野泰照、小林武彦、渡部文子。